



ようやく猛暑の夏がおわり、天高く気持ちの良い青空が広がる季節となりました。気温が高くて戸外にでることが難しい日々がありましたが、室内で色水や氷、指絵の具などを使って指先や感覚遊びを楽しんだり、サーキット遊びで全身を使って遊んだりしました。暑い中でも元気に子どもたちは過ごせました。これからは、子どもたちが大好きな虫探しや自然物を使った遊びをしに散歩にもたくさん出かけていきたいと思います。また、朝夕の気温差の激しい時期にもなりますので、健康にも十分気を付けて過ごしていきたいと思います。

制作

模造紙を出すときになにになに？と寄ってくる子どもたち。絵の具は大好きで紙中にパタパタと黄色やオレンジで塗りました。その次は、青と紺色「もっと絵の具だして」「この色がいい」と三枚の模造紙もあつという間に染まりました。子どもたちの作品は中秋の名月になって輝いています。17日の十五夜の日には「あ、お月様だ！」と本物の月を見つけてくれていました。子どもたちが気づいてくれて、感動しました。お団子は桜紙を丸めて貼っていきました。「もっと紙ちょうだい」とたくさん作ってくれました。うさぎの顔は自分で考えて目と口を描きました。顔も描けるようになり、子どもたちの成長を感じてうれしいひとときでした。

みんなと一緒に

自分たちでレールを長く繋げるようになって、それぞれで遊んでいた電車も徐々に数人で遊ぶ姿が多くなってきました。そこに積み木で街を作る子ども、屋根を作る子どもと変化が出てきました。

また、人形のお世話ごっこもミルクをあげたり、おんぶしたりも大好きですが人形を使ってお医者さんごっこに発展するときもあります。注射をしたり、熱を測ったりしています。ある時は、おもちゃを並べて「いらっしやいませ〜」とお店屋さんごっこになることもあります。お友だちと一緒にだと遊びがますます楽しい子どもたちです。



ロケット

暑くてなかなか外に出られない時に「ロケットやろうよ！」と言っていた子どもたち。「54321!0!」が発射の合図でロケットに乗っていろんな星にいけます。「うさぎの星」ではぴよんぴよん跳びます。「お馬だよ」は四つん這い、「どんぐり」はコロコロ転がります。「かめ」は手で足を持ちます。「とんぼ」や「めだか」は走って止まります。ロケットに乗っていろんなところに行くことを楽しんでいる子どもたちの姿をご家族にも見て頂きたいと思います。

10月19日 親子で遊ぼう会 でもお見せするつもりです。いつもおこなっている体操やサーキット遊びなどご家族の方と一緒に楽しんでいきますのでご参加よろしく願いいたします。

※保育参観は随時、行えます。日頃のお子さまの様子を是非見に行ってください。